

議会傍聴で感じたこと

九月十七日に行われた一般質問には、近津、山岡地区のふれあい学級の皆さんのほか、たくさんの方々が傍聴されましたので、感想の一部を紹介します。

傍聴の目的は

- ・地元議員さんの活動と、町の対応を知りたいと思っ傍聴した。
- ・生涯学習課主催のふれあい学級で参加した。

傍聴されての感想は

- ・議員さんの平日頃の勉強されている態度に感激した。
- ・何事も一個人では、物事を決めることができないことが分かった。
- ・町政一般について質問があり、当局の分かりやすい答弁で意義ある傍聴であった。
- ・町民の声を聞き、各分野の質問、答弁とも分かりやすく良かった。

議会活動・議員に期待することは

- ・各地域の議員さんが熱心に活動されており、地元の町民との交流に感心している。これからも地元のため、町のためがんばってください。
- ・これからも町民の声を聞き、子どもや高齢者が安心して暮らせることを望む。
- ・一般質問議員が少ないと思う。定例議会なので、もっと多くの質問者があっても良いと思う。

議会に取り組んでもらいたいことは

- ・幼児教育の充実から老人のあらゆる問題に取り組んでいただきたいと思う。

12月定例議会日程のお知らせ(予定)

12月15日(水)	開会・本会議
12月16日(木)	休会
12月17日(金)	一般質問・閉会

※正式日程は、12月上旬開催予定の議会運営委員会で協議されます。

議会を傍聴しましょう

議会傍聴は、町政を知るよい機会です。
町の施策や議会の活動について、あなたの目や耳で確かめ、町政に参加しませんか。

編集後記

今年の夏は記録的な猛暑になり、農作物に大きな打撃となりました。稲作においては豊作となり価格の低下が心配されます。

地域の活性は、町民が元気であり将来を見据えた行動にあると考えます。子どもたちが夢と希望を持てる明るい町づくりが必要だと思えます。広報編集常任委員会も、町民から親しまれ見やすく分かりやすい内容で、議会と町民をつなぐ「議会だより」に全力を尽くします。

広報編集常任委員会
委員 鈴木 喜一

広報編集 常任委員会

委員長 鈴木 政夫
副委員長 佐川 裕一
委員 大相 守
委員 鈴木 喜一
委員 宮川 政夫



EMS
JISQ14001:2004
登録番号 JSAE287



MS
JAB
CM001

国際環境規格 ISO14001 取得



平成22年9月たなぐら議会だより (14)

たなぐら議会だよりは再生紙を使用しています